



JR東日本労働組合 第12回中央委員会



とき: 2025年2月6日(木)
12時00分より
ところ: 北とぴあ ペガサスホール

休日明示 の変更 正しく行われなかった理由質す

申6号・休日明示を勤務指定時に定められた取扱いによらず変更したこと等に関する申し入れ

新潟地本は昨年12月27日、申6号・休日明示を勤務指定時に定められた取扱いによらず変更したこと等に関する申し入れを提出しました。

昨年10月、新潟統括センター等に関する申し入れを、11月分の勤務指定についてと題された新潟統括センター所長名の文書が2024年10月31日付で掲示されました。

これによると新潟乗務室において、9月に発表された11月分の休日明示を、10月25日発表の11月分の勤務指定において定められた取扱いによらず変更したとしています。

影響を受けた社員に対しては説明をして勤務変更を行ったとしています。が、勤務の厳正の観点から全社員への説明と再発防止策を明らかにすることが必要です。

新潟地本は原因と対策を明らかにして再発防止を図るため、昨年12月27日に申6号・休日明示を勤務指定時に定められた取扱いによらず変更したこ

■申6号 申し入れ項目

1. 新潟統括センター新潟乗務室において、2024年9月25日に指定した11月分の休日明示を、10月25日の勤務指定時に定められた取扱いによらず、変更したこと等の原因を明らかにすること。
2. このような事態を再発させないための対策を明らかにすること。

エルダー組合員で集い年忘れ! 2025年もみんな盛上げぞ!

新潟地本エルダー協議会 忘年会を開催



新潟地本エルダー協議会は12月14日、組合員の交流会として大忘年会を開催しました。

当日は地本より鳥屋副委員長、エルダーを卒業された先輩の方々からも参加して頂き、一年の労を

今年もエルダー協議会をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(エルダー協議会投稿)

2025年3月ダイヤ改正について提案を守る 新幹線統括本部 提案団体交渉

中央本部は昨年12月24日に団体交渉を行い、新幹線統括本部より「2025年3月ダイヤ改正について」の提案を受けました。

今ダイヤ改正における主な事項としては東北新幹線「はやぶさ」の増発や、東北・山形新幹線へのE8系の増投入、所要時間の短縮などが謳われています。

新潟新幹線運輸区に關

統括本部側は、行路中に乗務していない時間が多くて拘束時間が長いという無駄は無くしていく考えであるとしていました。

その上で、拘束時間は改善していきたい考えであり、基本的には乗務効率を上げていくという考え方であるとしました。

統括本部側は提案の資料について、行路数は定期行路、所定の行路数を記載した一方で、箇所体制は定期列車だけではなく、臨時列車の運転に必要な要員数を日動に設定して示したため、必ずしも足し算を説明しました。

その上で、波動要員の考え方としては過去のご利用状況、例えばコロナからの回復状況の見込みなどを総合的に勘案して数を

本日から提案を受けている就業規則等の見直しに育児・介護勤務の見直しがあることから、制度が導入されても要員が汲々とする状態にはないという受け止めで良いかを質すと総括本部側は、その通りであるとしました。

新しく4月1日に導入される制度も総合的判断の中に加味された中で出面を算出したのかを質すと、体制についてはあくまでも作業ダイヤ数であり、現在に置くのかはダイヤ改正とは違う話になるとしました。

その上で、社員をどのように配置するのかは任用の話であり、社員の状況に応じて考えていくことになることとしました。



	行路数		乗務キロ		
	目録	全体			
車掌	現行	3	13	29	16,280.9
	改正	3	13	29	16,280.9
	増減	0	0	0	0.0
運転士	現行	2	12	26	13,835.3
	改正	2	12	26	13,470.2
	増減	0	0	0	▲365.1